## 目次

1	ローズ・ピアノの物理モデル	2
1.1	連立常微分方程式	2

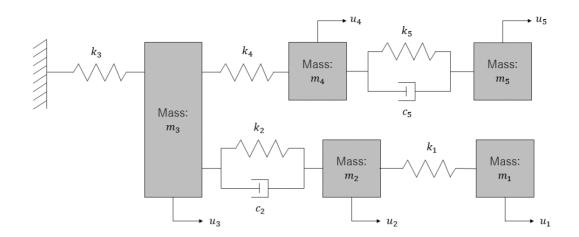


図1 ローズピアノの簡易モデル

## 1 ローズ・ピアノの物理モデル

本章ではローズ・ピアノ振動体を簡略化した物理モデルを検討する. 簡易モデルに使用するシステムモデルを図1に示す.

図はローズ・ピアノのシステムモデルである. k はバネ定数, m は質量, u は変位, c はダッシュポットである. なお,  $k_5$  はねじりバネである. 図中上部が Tonebar になり, 図中下部が Tine に相当する. Tonebar と Tine をつないでいる Pole は  $m_4$  と  $m_3$  に相当する.

## 1.1 連立常微分方程式

主変数 u に関する連立常微分方程式は,

$$M\frac{d^2u}{dt^2} + B^T R B \frac{du}{dt} + B^T D B_u = f$$
(1)

である. M は質量マトリクス, D はバネマトリクス, R は減衰マトリクス, B は係数行列である. 図 1 を運動方程式は,

$$m_{1}\ddot{u_{1}} + k_{1}(u_{1} - u_{2}) = 0$$

$$m_{2}\ddot{u_{2}} + c_{2}(\dot{u_{2}} - \dot{u_{1}}) + k_{2}(u_{2} - u_{3}) + k_{1}(u_{2} - u_{1}) = 0$$

$$m_{3}\ddot{u_{3}} + c_{2}(\dot{u_{3}} - \dot{u_{2}}) + k_{2}(u_{3} - u_{2}) + k_{3}u_{3} = 0$$

$$m_{4}\ddot{u_{4}} + c_{5}(\dot{u_{4}} - \dot{u_{5}}) + k_{5}(u_{4} - u_{5}) + k_{4}(u_{4} - u_{3}) = 0$$

$$m_{5}\ddot{u_{5}} + c_{5}(\dot{u_{5}} - \dot{u_{4}}) + k_{5}(u_{5} - u_{4}) = 0$$

$$(2)$$

である. 運動方程式より状態方程式は,

$$M = \begin{pmatrix} m_1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & m_2 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & m_3 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & m_4 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & m_5 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & m_6 \end{pmatrix}$$

$$(3)$$

$$D = \begin{pmatrix} k_1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & k_2 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & k_3 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & k_4 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & k_5 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & k_6 \end{pmatrix}$$

$$(4)$$

ただし、 $u_6$ 、 $m_6$ 、 $k_6$ 、 $c_6$  は完全固定なので 0 である.